

修や、河道改修として手城川川底の2メートル掘り下げを予定。また今年度、JR山陽本線から南蔵王町までの浚渫・清掃工事を実施され、来年度以降も必要な箇所浚渫工事等が実施されると聞いている。

◇関連質問

- ・災害対策について (明政会)
- ・防災体制について (公明党)



2008年の道路冠水被害

低所得者層に対する資格証明書発行の考え方は (市民連合)

問 私たちはこれまで、資格証明書のあり方について、被保険者の医療確保の観点から、生活保護世帯との整合性を勘案

し、鋭意検討することを求めてきたが、10月の被保険者証の一斉更新を迎え、低所得者に対する資格証明書発行の考え方は。

答

これまで保険税の7割軽減世帯および18歳以下の子どもについて適用除外とする見直しを行ったが、低所得者層に対して一層の配慮が必要であるとの判断から、保険税の法定軽減世帯で、5割軽減、2割軽減世帯についても、本年10月1日の被保険者証の一斉更新時から新たに適用除外とし、資格証明書に替えて短期被保険者証を交付する。

◇関連質問

- ・資格証明書の発行のとりやめと医療費一部負担金の減免制度の拡充を (日本共産党)

孤立死防止への取り組みは (新政クラブ)

問 高齢化や核家族化による単身生活の一般化や地域コミュニティの薄まりなどの要因もあり、孤立死の増加が社会問題化している。孤立死防止は

行政の取り組みとして限界があるが、安心して暮らせる地域づくりをする上でも重要な課題である。本市の考えは。

答

孤立死の防止対策や早期発見に向けて、民生委員の「一人暮らし高齢者の巡回相談」や、住民相互の助け合いを基本とした「小地域ネットワーク事業」などで安否確認をしている。また、地域包括支援センターも実態把握と在宅支援をしている。今後も、地域住民が主体となった、一人でも安心して暮らせるコミュニティづくりに取り組む。

鞆の世界遺産登録について (無所属)

問

鞆は、世界遺産になる可能性が高いと世界遺産を審査するイコモスの委員も言われている。「鞆地区まちづくり整備方針」に世界遺産登録や歴史まちづくり法について記載がない。文化庁に世界遺産登録申請しない理由は、埋め立て架橋ができなくなるという点ではないか。

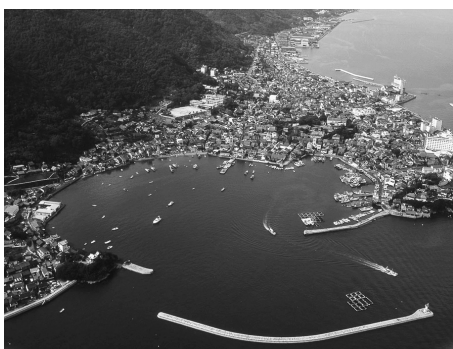
答

これまでに日本イコモス国

内委員会が、世界遺産登録の可能性について示唆しているが、地元住民が望まれている中で、軽々に鞆のまちを登録することに向けて取り組むことは考えていない。住民の皆さまと共に策定する「鞆地区まちづくり整備方針」に基づき、住民の暮らしを基底に置いた総合的なまちづくりに取り組み、中でも埋め立て架橋事業の実現に向け、あらゆる努力を尽くす。

◇関連質問

- ・鞆埋め立て架橋計画の白紙撤回を (日本共産党)



歴史的港湾施設が残る鞆港

中学校給食の実施を強く求める (日本共産党)

問

2008年改正された